

町報

かわにし

2013
9.15
No. 1112

防災訓練と秋の空

8月25日、吉島小学校を主会場に川西町総合防災訓練が行われました。吉島小学校の協力により、35mのはしご車による救出訓練が行われ、生徒は本番を想定した緊迫した表情で望んでいました。



▼各会場でのふれあいトークの様子



町民の皆さんと意見交換 町長とのふれあいトーク実施

広聴活動の一環として、町民の方から直接声をお聞かせいただく「町長とのふれあいトーク」が7月17日から8月29日までの間、計7回開催されました。平成23〜24年度では全自治会を対象に実施しましたので、今年度は、第1弾として、18歳から40歳までの方を対象に、「若者が定着・定住しやすい環境づくり」をテーマに開催し、57名の参加をいただきました。その中で、皆さんからいただいた質問等の一部を紹介します。

7月17日(水) 犬川地区交流センター

Q 病児保育園が開園したわけですが、利用するにはどのような手続きが必要ですか。



病児保育施設美女木げんき保育園

「げんきルーム」に、事前に登録してから利用することになります。現在、ベッドが3つあり、3人預かることができます。利用料金については、半日1000円、1日は2000円です。

Q パークゴルフ場が建設されると聞きました。パークゴルフ場が建設されることについて教えてください。

インターネット販売などが必要であると考えています。空き店舗をテナントとして意欲のある方に貸出す仕組みができないか考えており、その新たな店舗が新たな人の流れを生み、活性化につながるようにできないかと思っています。

今年度は、商店街の街路灯の整備が予定されていますので、それが活性化へのひとつのきっかけになってくれればと思っています。まずは、駅西の中心商店街の再生がポイントになると思います。

Q 婚活のテレビ番組を行うことはできないでしょうか。



昨年、兵庫県多可町でやった時のことをお聞きしましたが、段取りがかなり厳しいとのことでした。町長とか一部の人ではなく、町民全員が町全体が大いに盛り上がりたこととやっとなこととでした。確かに、おもしろいイベントですが、難しいと思います。また、最終的にゴールしたかどうかは、なかなか掴めないという

活用方法として検討しているのは、①井上ひさし先生から寄贈いただいた書物の保管場所、②町有文化財の展示、③クラブハウスAIKに準じた合宿施設、④若者が集うサークル室、などで、貸出等については、平成26年度以降を考えています。



平成24年度に関係団体等から推薦いただいた委員によるふれあいの丘整備検討委員会を立ち上げ、パークゴルフ場整備を含めたふれあいの丘一帯の整備について検討いただき、その結果を受け、ふれあいの丘整備短期アクションプランを策定しました。今年度は用地の測量、実施設計及び整備のための基本設計を作成予定です。現在、関係団体から選出された6名の建設検討委員会において基本設計作成に向けた検討をいただいています。

7月18日(木) 中央公民館

Q グリアの見せ方を変えてみてはどうでしょうか。切り花だけでなく、ガー

のが現実です。

Q 旧第2中学校の活用方針はどうなっていますか。



現在、都市との交流を目的とした「山形グリア」を目的とした「山形グリアの里体験受入協議会」の事務所として活用しています。前年度は校舎の屋根の修繕を行いました。今年度は体育館の屋根の修繕を行うことになっていきます。

活用方法として検討しているのは、①井上ひさし先生から寄贈いただいた書物の保管場所、②町有文化財の展示、③クラブハウスAIKに準じた合宿施設、④若者が集うサークル室、などで、貸出等については、平成26年度以降を考えています。

8月5日(月) 玉庭地区交流センター

Q 6次産業化について力を入れていくわけですが、具体的にどのようなもの

デニング風のお洒落なものが若者には人気があるようです。園内の一角だけでもコーナーを設けてみてはどうでしょうか。



今の段階では、花をきれいに咲かせ

今までのように、ダリアの種類や数を自慢とするのか、またはイメージチェンジをするのかは冒険でもありません。ダリアは開花時期が3ヶ月と長く、その間咲かせ続けるための栽培の苦労もあります。参考意見として承ります。

Q 町をPRするには、メディアへの取り上げられ方も重要ではないでしょうか。

具体的に出ている



島は、たとえば吉島の四季の市、あるいはきらりがローソンに店を出すという仕掛けです。そういうものを町全体でやっていたらな

自分たちで野菜を作って野菜を直接販売するだけでなく加工して付加価値をつけたり、冬も仕事ができるような仕組みをどうつくるかというようなことを議論しています。

これまで、川西町で力を入れてきたのは紅大豆の商品開発や玉庭ではむくり鮎、漬けものとか山菜とかで、最近では、米粉でパンやケーキを作ったりする人もできてきました。

レストランや直売所をつくれれば、そこに出すものをみんなで作ろうというところになるという考え方で、一方では、こういうことをやったら売れたので、直売所がほしいとい

ようか。



確かに、地域で頑張っている方々が

たくさんいらっしゃいます。そこに光を当てて掘り起こして、磨き上げていかなければならないと思います。住んでいる人が満足していることを広く外に伝えることは重要なことだと思います。

7月23日(火) 東沢活性化センター

Q 若い人は便利な方へ流れており、商店街に活気がないように感じます。町として何か対策はありますか。



商店街はどこも厳しい状況にあります。

商店街はどこも厳しい状況にあります。商売にも新たな手法（イ

川西町に住んで3年目になります。もともと米沢で川西のことはよく知らないのですが、米沢より地域のつながりがあると思います。農業高校との連携など活発だし、若い人たちが手を組んでやっているようなことがいっぱいあるので、いろんな事業をドンドン増やしていくと、若者も集まってくるのではないのでしょうか。



どこも競争し合っ

やって魅力アップしたらいいのかもしれない。若い人が期待しているような事業を興したいと思いますが、1年、2年やって定着しない事業は駄目だと思います。3年から5年くらい継続して、成果が出て、評価されるようなものにしていかなければならないと考えており、まずは、今頑張っている事業に対しての支援を行いたいと思っています。

(4ページへつづく)



若者同士の交流が鍵



▲地域おこし協力隊のアイデアが光るハーブガーデンフェア



▲商店街のにぎわいを創出するひょうたん島スタンプラリー

たとえば、米沢から見て川西はどう見えるかという事は必要だと思えます。ただ、隣の家の芝生はよく見えるではないですが、こまつ座などは、この

Q 町内に住んでいる人の意見を聞くのもいいかも知れませんが、町を出て行った人の意見を聞くのもいいのではないのでしょうか。なぜ、町を出て行ったのか聞けるのではないのでしょうか。

この町に定着するには、この町が好きでなければ駄目だと思います。だから、この町を嫌いにならないように、いろんな仕掛けを行っているわけですが、そのひとつが住民参加のまちづくり、協働のまちづくりです。自分たちがおもしろかったり、楽しんだりして人を引き付けていくことだろうと思えます。他力本願でない町をつくろうというのが私の願いです。

町外から多くの医師・看護師が通勤している状況です。病院周辺には賃貸物件が少なく、周辺自治体へ住居を構えておられる方が多くいらっしゃいます。院内保育園の整備も行われたので、町内に定住いただくために、今後宿舎等の整備についても検討する必要がありますと考えます。

Q 梨郷道路整備について教えてください。
梨郷道路整備促進へ向け、町の期成同盟会で公立置賜総合病院の南側の中沖地区T字路周辺に看板整備を行う予定です。梨郷道路整備予算は、平成24年度の国の補正予算で約15億円、平成25年度の国の当初予算で約5億円の合計20億円が措置されています。大塚地区の工事の一部着工されています。

Q 梨郷道路整備について教えてください。

8月6日(火) 大塚地区交流センター

8月28日(水) 吉島地区交流センター

今年度の施策の中に若者向け住宅支援事業を打ち出しました。これは、町外に居住している満

Q 中学生まで医療費が無料という事は、川西町に住むことへの大きなメリットであり、もともとPRすべきではないでしょうか。また、川西町は置賜の中心であり、夫婦がそれぞれ米沢や長井の企業に勤めている場合でも、どちらからも近いという地理的なメリットもあります。川西町をベッドタウンにしてはどうでしょうか。

資料という事は、川西町の近くではどこでもやっています。川西町にそういう発表の場、鑑賞できる場があるという事は素晴らしいことだと思います。他のところからみれば評価されています。個人の嗜好はありますが、自慢できるものを持っているという事は、大事にしなければいけないと思います。外からの視点というのは受け承りました。

大事なことだと思います。置賜3市5町の首長会議でも話題になっています。そこで、広域的に行うかどうかということ、置賜3市5町でやろうということになり実施しています。他の人からも意見が出ましたが、1回限りの出会いの場では駄目ではないかと思っています。メンバーは同じでも2回、3回とやるような仕組みをつくり、出会いだけでなく、お互いを理解しあえるように

Q 資料を見ると川西町の良いところを伸ばして、若者も活動ができて、これはこれでよいと思えますが、実際の課題として若者が少ないと思えます。友、s Q o o L o v e という団体に入っているのを、婚活イベントをして人口を増やすような仕掛けをしたいと考えています。町としても男女交流のイベントがあればいいと思います。

Q 良いところを伸ばして、若者も活動ができて、これはこれでよいと思えますが、実際の課題として若者が少ないと思えます。

体験して終わるのではなく、自分たちの国や町を見て、良いところ悪いところに気づくことが大事なことだと思います。昨年度は、イタリアのポローニャに4名、アメリカアーバインに1名参加しました。5名の方々に合わせて研修に参加された方が、仲間やグループの方々に刺激あいながら、今後の活動に生かされることを期待したいと思います。こういった交流事業は中途半端にやめたくないと思っています。

Q 今年の青年海外研修に参加を予定しています。参加を予定しています。が、とても面白い事業だと思えるので来年度以降も続けてほしいと思います。この事業で川西町に還元できるものがあるれば良いと思います。

私の出発は新潟県安塚町です。今は上越市に合併しましたが、人口3千人の町で、雪だるまをモチーフに雪を活用したまちづくりを進めていました。そのまちづくりは、自立した町をつくらせていきたいというものでした。上越市との合併問題が出てきた時も、この町がなくなったとしても、自分たちで暮らしていけるように

Q 彼の自治体等の成功事例を、川西町で実際取り入れているという例はありますか。
私の出発は新潟県安塚町です。今は上越市に合併しましたが、人口3千人の町で、雪だるまをモチーフに雪を活用したまちづくりを進めていました。そのまちづくりは、自立した町をつくらせていきたいというものでした。上越市との合併問題が出てきた時も、この町がなくなったとしても、自分たちで暮らしていけるように

Q 彼の自治体等の成功事例を、川西町で実際取り入れているという例はありますか。

Q 彼の自治体等の成功事例を、川西町で実際取り入れているという例はありますか。

町長とのふれあいトーク 第2弾を開催します

開催日時・会場

期日	時間	会場	対象者
10月8日(火)	午後7時00分～8時30分	川西町商工会	商工会青年部
10月26日(土)	午後2時15分～3時45分	J A山形おきたま川西支店 2階会議室	農協青年部盟友

今年度の『町長とのふれあいトーク』は、第1弾として18歳から40歳までの世代を対象に、7月から8月にかけて7会場で開催いたしました。第2弾として、商工会青年部及び農協青年部盟友を対象に次の日程で開催いたします。



平成25年9月15日

“交流の輪”を広げ情報交換を

◀今年3月には、「川西町を元気にする若者たちの活動報告会」が行われた。ぜひこのような情報交換の場をたくさん設け、交流を広げて“輪”を大きくして欲しい。

町長とのふれあいトークに対するお問い合わせ
町企画財政課 政策調整グループ
☎42-6695

町報かわにし 4

の検討内容を報告します

本年5月に、少子化の状況をふまえて将来における小学校のあり方について検討する「あすの川西町の小学校を考える協議会」を設置したことについては、6月15日号の町報でお知らせしました。第2回目の協議会を8月3日に開催しましたので、その協議内容を報告します。

☎町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

協議にあたっては
次の事項を基本に

- (1) 小学校数は、平成18年2月に策定した計画にある2校案はそのままとするが、段階的に統廃合を進めることも視野に入れます。
- (2) 学区再編は、児童の教育環境の向上を図ることを優先とします。
- (3) 統廃合の基本方針及び統廃合を検討する基準のあり方と検討の開始時期について、協議します。
- (4) 協働のまちづくりの理念に基づき、学区再編については地域・保護者の合意形成を図ることとし、その方法について協議します。

今回の協議会での
検討項目は次の3つ

- (1) 学校規模（小規模校）によるメリット・デメリットは何か？
- (2) 今後、教育環境の低下が予想され、学校廃合が避けられないと考えられるが、学校統廃合のメリット・デメリットは何か？
- (3) 学校統廃合の合意形成は、どのように行うとよいか？



▲ワークショップ風景

協議の内容

委員が3つの小グループに分かれ、意見をだしやすいようワークショップ形式により検討項目ごとにグループ討議を行いました。委員からの意見を取りまとめた内容は左表のとおりです。(3)の内容は次回にお知らせいたします。

なお、委員からは、①子どもの声、意見を聞くことが望ましい ②成功事例を調査してほしい ③協議内容を公開してほしいという要望がだされました。

これからの進め方

協議会でだされた意見もふまえ、今後の協議会での検討の参考とするため、各小学校及び各幼児施設の保護者の方々と9月から10月にかけて各施設で懇談会を開催します。

また、11月から12月にかけては、各地域の住民の方々の懇談会も計画しております。各地区懇談会の日程については、10月15日号の町報でお知らせいたします。

児童数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
大塚小	98	106	102	105	112	107	108
犬川小	70	69	58	54	51	51	58
小松小	287	263	262	238	244	235	224
中郡小	105	110	105	104	113	107	103
高山小	30	34	30	26	24	20	19
吉島小	121	112	111	120	119	122	124
玉庭小	35	35	35	32	27	29	27
東沢小	33	33	27	26	22	17	17
合計(人)	779	762	730	705	712	688	680

クラス数	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
大塚小	6	6	6	6	6	6	6
犬川小	6	6	6	5	5	4	4
小松小	12	10	10	9	9	9	8
中郡小	6	6	6	6	6	6	6
高山小	4	4	4	3	3	3	3
吉島小	6	6	6	6	6	6	6
玉庭小	4	4	4	4	4	4	3
東沢小	4	4	4	3	3	3	3
合計(クラス)	48	46	46	42	42	41	39

◀児童数・学級数の推移見込み
(平成25年)

▼ 検討結果 (ワークショップ整理表)

【テーマ】 学校規模によるメリット・デメリットは何か <<過・小規模校>>

項目	具体的内容
「学習指導等」	・きめ細やかに指導してもらえる ・児童に先生や親(地域)の目が行き届く ・個別指導が充実し、学習のつまづきが少ない ・学習に時間がかけられる ・児童が授業を理解しているか、教師が判断しやすい
「人間関係」	・学校全体がまとまりやすい ・子どもたちのつながりが強い ・先生と児童とのコミュニケーションがとりやすい ・いじめがうまくいける
「子ども・先生・保護者のつながり」	・子どもと先生とのつながりが密になる ・先生方のコミュニケーションも深くなる ・保護者と先生とのつながりが密になる ・教職員同士の意思疎通が深まる
「地域とのつながり」	・子ども、先生、地域の関わりが強まる ・地域とのつながりが深まる・地域との連携が図られる ・地域住民が子どもの顔、名前を知っており防犯上、安心である
「学習活動等」	・先生方の人数の関係上、学習の幅が限定されてしまわないか ・複式学級になると他学年の学習内容も耳や目に入り集中しにくいと思われる ・同じ子同士になるので、学びあいに対する機会が少ない
「学校行事」	・運動や芸術活動など、集団で行う活動の幅が狭くなると思われる ・クラブ活動や行事の選択が少なくなる ・学校行事が不活発になる可能性が大きい
「交友関係」	・人間関係(交友関係)が固定化してくる ・協調性が養われないのではないかな ・人数が多い中学校などへ行った時、馴染めない子がでる
「競争」	・学習、運動面で競い合う機会が少なくなる
「児童・保護者の負担」	・高学年の一人の役割が大きくなる ・清掃活動が大変になる ・PTAなどの役割が一人ひとり負担増
「登下校の安全面」	・登下校の防犯対策が心配 ・下校時、1人で帰らなければならない児童が出てくる
「地域」	・プライバシーの意識が低くなる ・保護者同士の考えが偏りがちになる

【テーマ】 学校統廃合のメリット・デメリットは何か

項目	具体的内容
「学習・学級活動・学校行事等」	・児童中心の行事(運動会、文化祭など)の内容が充実化する ・統一的に指導でき、組織的に活動できる ・組織的な学校運営ができる ・にぎやかで活気が増す ・クラブ活動などの選択肢が増える ・先生の数が多くなり余裕ができる ・いじめや生活面、学習面での工夫が出来るのではないかな
「交友関係・人間関係(協調性・社会性)」	・交友関係が広がる(友達が増える) ・人間関係の広がり(児童間、児童と生徒) ・様々な考えに触れることができる ・協調性、社会性を養える
「競争」	・学年間(横のつながり)が強くなり ・切磋琢磨ができる ・競争することで子どもの力が伸びる(学習、運動) ・競争心が向上する
「保護者」	・役割が分担できる ・清掃が楽になる
「地域活動」	・保護者同士の交流が幅広くなる ・PTA活動等負担が軽減される
「施設・設備、負担」	・地区を越えて学区が広がるため、地区と小学校との関わりが変化する ・地域を超えた幅広いつきあいができる ・地域ごとの情報交換ができる
「学習指導」	・充実した教育施設、設備が可能となる ・財政負担が少なくなる
「学習指導」	・学習面で目が行き届かなくなる(ついていけない児童が出てくる) ・教員が一人ひとりに対応できなくなる ・学習面で細やかな指導を受けられない ・平準化した教育になってしまわないか ・学習面でできる子、できない子の差が開く
「人間関係」	・目が行き届きにくく、いじめ等の問題が深刻化する ・新しい人間関係を築くのに時間がかかる ・大きな学校の環境になじめず孤立してしまう
「通学」	・通学距離が長くなり、大変になる ・通学に不便な子がでてくる ・負担が大きくなる
「学校生活」	・送迎の心配やバス時間等、通学距離の違いによりクラブ活動などへ支障がでる ・大きな学校中心の行事に偏ってしまう
「保護者」	・PTA活動など人任せになってしまう ・保護者同士のつながりが薄まる ・保護者と学校の関係(つながり)が弱くなる
「地域との関わり」	・自分の地域をしっかりと見つめる機会が少なくなる ・地域との関わり、つながりが少なくなる ・地域見守り活動などは減少する ・通学班がなくなるなど、地域で子どもの姿が見られなくなり寂しくなる ・「地域社会の共有財産」という側面が失われる

メリット

デメリット

メリット

デメリット



◀若者団体の活動様子。他地域の団体の協力を得ながら川西夏まつりへ参加する友's Qoo Love。

■対象団体 交付金の交付対象は、町内に活動拠点を置き、おおむね20歳から39歳からなり、全町的なまちづくり活動を継続的に推進する団体。ただし、交付金の交付は1団体あたり3年まで。

■対象事業 次の要件を満たす自主的なまちづくり活動を推進するための事業。

- (1) 活動の情報発信
- (2) 他地域の団体との交流
- (3) 交付団体が連携した事業の実施
- (4) 活動成果の報告と「川西町のまちづくり提案」の提出

■交付金額 1団体30万円を上限とする額

■応募方法 町まちづくり課へ所定の企画書を提出ください。

■応募締切 平成25年9月30日(月) 午後5時必着

■採否 審査会を開催し、採否・交付金額を決定いたします。

■交付決定 10月上旬

●町まちづくり課に交付要綱(企画書等様式)を準備していますので、交付を希望される団体はご連絡ください。また、町ホームページにも掲載しています。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613

俺たちといっしょに川西町を面白く、元気にしていこう!



町では青年層によるまちづくり活動を推進するため、自主的なまちづくり活動を行う団体を支援します。

Support 平成25年度 川西町若者未来塾 交付金事業の追加募集!

3つの支援をご紹介します!

Support まちづくりのための活動を支援します(再募集)

活力ある地域づくり、町民と行政の協働のまちづくりを推進するために、町民の皆さんが平成25年度中に実施する自主的・主体的に行う事業、地域活動等に対し支援を行います。

- 対象事業 ①地域間交流事業 ②世代間交流事業 ③人材育成事業 ④コミュニティ育成事業 ⑤産業創造育成(特産品開発、生産加工等)事業 ⑥子ども育成事業 ⑦イベント(研修会等含む)開催事業 ⑧その他町長が特に認める事業

■対象者 自治会及び町内に所在する団体、グループ(ただしこれまで当事業を活用したことがある団体等は対象外とします。)

■対象経費 補助金の対象となる経費は食糧費等を除いた経費

■補助額 補助対象経費の10分の10以内。1事業30万円を上限とします。

■申請方法 町まちづくり課へ所定の申請書を提出してください。

■申込締切 平成25年12月13日(金)

■採否決定 申請書提出後、随時審査を行い、予算の範囲内において事業の採否を決定します。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613

Support 堆肥の購入及び散布経費の一部を助成します(後期)

本町では耕畜連携による堆肥等の有機質資源の利活用を図り、農地の地力増進・向上を目的とした、環境保全型の農業・農産物の生産を推進する農業者に対して、堆肥の購入及び散布経費の一部を助成します。

■事業対象者 県知事が認定するエコファーマーの認定を受けた農業者等

■助成内容 (1) 堆肥の購入助成

肥料取締法に基づく成分分析表示がある堆肥(堆肥センター等)の購入経費の一部助成を予算の範囲内で行います。

(2) 堆肥の散布助成

堆肥散布組織等に委託し散布を行った場合の散布経費の一部助成を予算の範囲内で行います。

■申請方法等 町産業振興課農業グループ生産振興チームへ所定の申請書を提出願います。

提出期限 平成26年1月31日(金)まで

※秋散布の申請は平成26年1月31日(金)までです。

☎町産業振興課 農業グループ 生産振興チーム ☎42-6641



中郡小学校 学校紹介

今年、こんなスローガンを掲げスタートしました。

夢・じぶんをつくる 仲間・ともにいきる 地域・しゃかいかをつくる

1 夢・じぶんをつくる

夢実現とたった一人の「自分」をつくるために、毎日の授業や活動に一生懸命取り組み、頭も身体もみがき(きたえ)、賢くたくましくなるようにがんばっています。

今年「夢プロジェクト」として、モンテディオ山形の選手を招いて「モンテ夢クラス」を開催しました。二人の選手が夢をかなえるために大切なことを語ってくれました。「人並み以上の努力をすること」「好きなことを全力で楽しんでやること」を忘れず、これからも自分の夢に向かって一生懸命がんばっていきます。

また、短距離走の学習や犬川小との交流による電気の学習など、その道の専門家から教えていただく授業も行っています。さらに、地域の先生

1年生	25人
2年生	17人
3年生	13人
4年生	15人
5年生	20人
6年生	15人
合計	105人

に学ぶ学習では、「子どもまつり」で昔の遊びを習ったり、昔話の読み聞かせをしていただいたりしています。全校朝会では、地域の方から、職業人として、働くことの意味や生きがいをお話しいただき、自分の進路について考える機会となりました。

2 仲間・ともにいきる

児童会でのあいさつ運動や縦割り班遊びなど自主的な活動も大切に行っています。運動会や学習発表会など行事をとおして仲間の絆づくりを進めています。

また、ボトルキャップを集めたり、アルミ缶の回収を進め、車椅子を贈ったり、区内の施設を訪問し交流するなどボランティア活動にも取り組んでいます。仲間を大切に、協力したり励ましたり、競い合いながらも大きくなり伸びていきます。



3 地域・しゃかいかをつくる

学校支援地域本部事業に支えられ、里芋やネギの育て方、田植えや稲刈り、ダリアの栽培など、地域の方に指導していただきながら進めています。秋の収穫ではともに喜び、「ありがとう集会」を開いてさまざまな面で学校を支えてくださった方々へ指導いただき



いた方と交流を深め、感謝の気持ちを伝えていきます。明日の地域社会の担い手となるべく、これからも今できることをがんばっていきます。

子育て支援センターだより

＊9・10月へき地保育所・幼稚園施設開放日

＊10月4日は会場・時間がいつもと違います。

10月4日(金) 会場・時間がいつもと違います。 ※雨天時は子育て支援センターで遊びます。

9月26日(日) 午前9時30分～11時30分 会場：川西ダリア園 午前10時～11時(参加費無料) ※直接ダリア園に集合してください。

9月24日(土) 午前10時～11時まで 会場：玉庭へき地保育所 10月1日(日) 美郷幼稚園

10月10日(土) 北斗幼稚園 子育て支援センター ☎44-2822

9月7日に川西消防署で行われた「普通救命講習会」の実践様子。▶
1回、2回救命講習を受けただけでは人の命は救うことはできない。
何回も受けることが命を救える第一歩である。

参加者の感想...



●今日は「1日消防救急隊長」という貴重な体験を通して、様々なことを学びました。初めて知ることばかりでしたが、これをきっかけに救急の意識を高めていきたいです。
左：安部夏那さん（上小松）
●救命講習は自動車学校で1度受けたことがありますが、忘れていることも多く、何度も繰り返して覚えることが大切だと思いました。
右：横山菜美香さん（長井市栄町）



救急について 考えて みませんか

川西消防署 ☎42-3700



- 命を救うカギ**
- ① 心停止の予防
 - ② 早期認識と通報
 - ③ 一次救命処置（心肺蘇生法やAEDの使用など）

大切な人を救えるのはあなたです

病気になるらないよう予防することが大切ですが、もしそうなった場合や突然の事故では、その場に居合わせた人の早期認識と119番通報、救急隊が到着するまでの間に適切な応急処置が出来るかどうか「命を救うカギ」になります。

大切な人を救えるのはあなたです

応急手当を覚えましょう

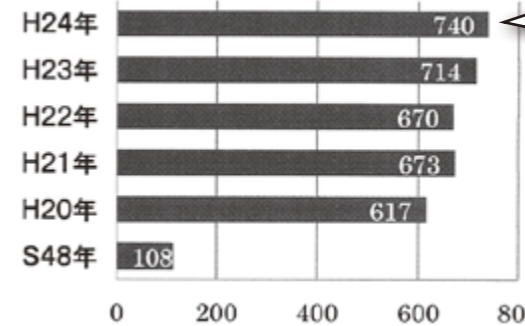
消防署では、心肺蘇生法とAEDの使用方法を中心とした救急講習会を実施しています（要予約）。
詳しくは、川西消防署救急係へお問い合わせください。

救急車を上手に使いましょ

近年、全国的に救急車の出動件数が増加傾向にあり、救急車が現場に到着するまでの時間が長くなっています。また、救急車で搬送された人の半数が「入院を必要としない軽症」と医師から診断される現状もあります。そこで、町民の皆様にも上手に救急車を利用していただくため、総務省消防庁では「救急車を手元に使いましょ」をホームページに掲載しています。
左記アドレスにアクセスしていただき活用下さい。

▼総務省消防庁ホームページ
ホーム生活密着情報▼救急車利用マニュアル
「救急車を上手に使いましょ」
http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyusya_manual/index.html

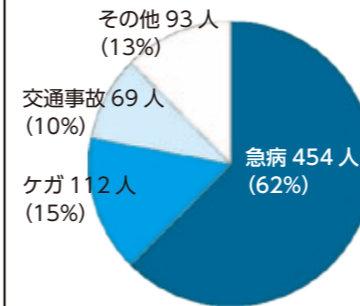
救急出動件数の推移



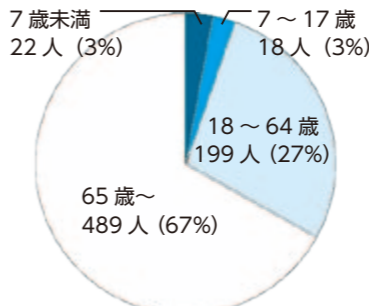
平成24年は、740件の救急出動のうち、実際に搬送されたのは728人です。

- 川西署管内における救急件数等の傾向
- 1日平均約2件出動しています。
 - 搬送された人の約67%が65歳以上です。
 - 搬送された人の約44%が入院を必要としない軽症者です。
 - 平成22年に一旦減少しましたが、平成24年では前年より26件増加しています。
 - ※平成25年は、6月30日現在で前年よりすでに16件の増加になっていきます。

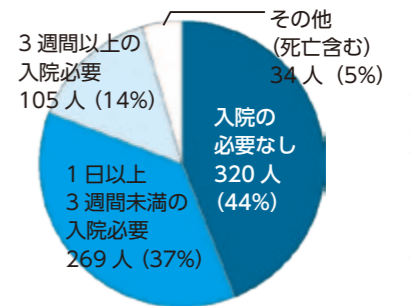
事故種別搬送人員



年齢別搬送人員



傷病程度別搬送人員



平成24年に救急搬送した728人の項目別内訳

救急フォーラム2013 ～みんなで考えよう救急医療～

- 日時 9月21日(土)
午後1時40分～午後4時30分
- 会場 高島町「屋代地区公民館」
(高島町大字竹森55)
- 内容 ドクターヘリに関する講演と活動展示、寸劇、ミニ救急講習など（ヘリ活動展示については中止の場合があります）
- 主催 置賜地区救急医療対策協議会・置賜地域の救急を考える会

高島消防署 ☎0238-52-1505



平成25年9月15日



住宅用火災警報器は 設置しましたか？

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日から設置が義務付けられ、犠牲者を未然に防いだという報告が寄せられています。

まだ未設置のご家庭にあっても「付けておけば良かった・・・」とならないよう、必ず設置しましょう。

※ 住宅用火災警報器は、火災から生命・財産を守ります。

※ 悪質な訪問販売にご注意！
(消防署で直接販売することはありません。)

平成25年9月15日



9/10
~12

出張ダリヤ展開催

9月10日から12日までの3日間、山形銀行本店（山形市）にて「ダリヤ展」が開催されました。展示にはダリヤ400本を使い、フロアリストの佐藤光弘氏による『和』をテーマにしたフラワールレンジが店内ロビー一面に広がり、来店された方々に鑑賞いただきました。

町外でのダリヤ展は今回だけでなく、県内はもとより、隣県、東京都内など全国的にPRを行っています。

川西ダリヤ園でも、9月14日から16日、10月19日から20日の2回に渡って、ダリヤフラワールレンジ展を開催します。で、一層華やかさを増したダリヤをご覧いただきたいと思えます。



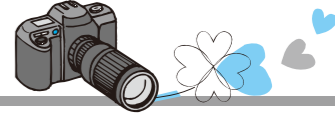
9/8

元気な子どもたちの歓声 響き渡る

くわにしまちこどもまつり

9月8日、川西町子育て支援センターにて「くわにしまちこどもまつり」が開催され、親子連れなど約150人が、人形劇や風船・シャボン玉遊びなど各種イベントを楽しみました。親同士で育児の情報交換を行ったりと子育て世代の交流の場にもなっていました。

また、手作りのおやつを子どもたちに知ってほしいという思いから、町調理師部会の皆さんによる、おやつを試食会も行われました。子どもたちの笑顔がなによりのお宝だと感じられる1日でした。



9/2

青パト車1台を贈呈

川西町防犯協会連合会（会長・相馬孝一郎氏）に県防犯協会連合会（会長・吉田美智子氏）から青色回転灯付きのパトロール車（青パト）が1台贈られ、9月2日、町役場で贈呈式が行われました。

青パトは銀と青の2色に塗り分けられた四輪駆動の車両で、これから町内巡回を通じて様々な面で犯罪防止・抑止に活用されます。

なお、車両は日本宝くじ協会の助成を受けた全国防犯協会連合会から、県防犯協会連合会を通じて寄贈されたものです。



9/1

モンテディオ市町村応援デー

9月1日の市町村応援デー（モンテディオ山形VS水戸ホーリーホック戦）の試合開始前のセレモニーにおいて、川西JFCの高橋理玖君、高橋陸君、生井蓮丸君の3人が選手代表の方にダリアの花束をプレゼントし、ダリヤ園や川西牛のPRを行ってきました。

また、会場の応援席には、川西JFCの仲間や家族もたくさん来ており、みんなでモンテディオを応援しました。



▲ダリヤもちょうど見頃を迎えた



▲子どもの頃から最高級の味をたしなむ



▲9月5日に提供された給食



9/7

大人も子どもも大好き！最高級の米沢牛

くわにしまち地酒と黒べこまつり

9月7日、川西ダリヤ園にて、最高格付A5ランクの厳選された川西産米沢牛を楽しむ「地酒と黒べこまつり」が開催されました。

また、今年30回を記念した特別企画として、川西町内のうまいものを集めた「川西のうまいもの市場」が会場内に開設され、米沢牛ミニステーキや米沢牛皿の販売のほか、町内7店舗の自慢の品々が並びました。

訪れた来場者は、見頃を迎えたダリアを鑑賞しながら川西の食を楽しんでいました。

さらに、30回記念事業として、9月5日、町内それぞれの小学校給食に、地酒と黒べこまつりで使用したものと同じ米沢牛が提供されました。とろける牛丼に子ども達は大喜びの様子で、満足そうに味わっていました。



▲煙体験訓練



▲初期消化訓練



▲食料供給訓練



▲救出訓練

▼防災ヘリによる救出訓練



8月25日、吉島小学校を主会場に吉島地区自主防災組織や消防団、吉島小学校の各種団体の協力を得ながら川西町総合防災訓練が開催されました。

訓練は、長井盆地西縁断層帯を震源地とする震度6強の地震を想定し、食料供給や水道・道路復旧などの実践的な訓練のほか、防災ヘリ「もがみ」や35mのはしご車などによる救出訓練も行われました。

また、この日に合わせて中郡主庭・東沢地区では自主防災訓練が行われ、地区住民一人一人が「どのように行動したらよいか」を考え実践しました。

8/25

大規模地震による災害に備えて

くわにしまち総合防災訓練

平成26年度からの 保育所・幼稚園の園児を募集します

○募集期間

10月1日(火)～10月31日(木)

※土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時

4月から新たに入所を希望される方は、この期間にお申し込みください。なお、年度途中での申し込みや入所に関する相談は随時お問い合わせください。

☎町教育総務課 子育て支援グループ ☎42-6671



保育所 (町立小松保育所・私立美女木げんき保育園)

■ **入所基準** 町内に住所を有する下記年齢の児童で、保護者または家族が就労しているなどの理由で、家庭で保育できないと認められる場合

■ **申込方法** 各施設に入所申込書を用意していますので、第1希望の施設に提出してください。保育についての詳細は入所申込書を受け取る際に、各施設にお問い合わせください。

■ **月額保育料** (平成25年度)
0円～61,000円 (※保護者の所得税額による)

■ **給食** どちらもあり。

■ **入所決定までの流れ**

- ①入所申込書の提出 (10月末)
 - ②書類審査 (11月)
 - ③施設との調整、面接、健康診断 (12月)
 - ④入所判定会議 (12月末)
 - ⑤入所承諾通知 (1月)
- ※入所判定の結果、入所できない場合があります。

☎町立小松保育所 (上小松) ☎42-2810
☎私立美女木げんき保育園 (上小松) ☎42-3656

募集施設	対象年齢	定員	保育時間 (※延長保育含む)
小松保育所	0歳 (生後6か月)～5歳児	130名	月～金 午前7時30分～午後6時 土 希望保育
美女木げんき保育園	0歳 (生後2か月)～2歳児	30名	月～土 午前7時15分～午後7時15分

町立玉庭へき地保育所

■ **入所基準** 原則として、町内に住所を有する3歳児から5歳児の幼児

■ **申込方法** 入所を希望する場合は、保育所に入所申込書を期日まで提出してください。申込書は保育所に用意しています。

■ **入所許可** 入所資格を審査し、平成26年2月に通知します。

■ **保育料等** (平成25年度)
入園料2,000円、保育料月額 14,000円

■ **その他** 保育時間終了時から午後6時まで預かり保育あり。(4月～12月)

募集施設	対象年齢	定員
玉庭へき地 保育所	3歳児 (平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)	60名
	4歳児 (平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)	
	5歳児 (平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ)	

☎町立玉庭へき地保育所(玉庭)
☎48-2217

町立幼稚園 (北斗幼稚園・美郷幼稚園)

■ **入園基準** 原則として、町内に住所を有する3歳児から5歳児の幼児

■ **申込方法** 入園を希望する場合は、各幼稚園に入園願書を期日まで提出してください。願書は各園に用意しています。

■ **入園許可** 入園決定は、募集期間後に決定し、平成26年2月に各幼稚園から通知します。ただし、選考の結果入園できない場合があります。

■ **保育料等** (平成25年度)

入園料 2,000円

保育料月額 14,000円

バス使用料月額 4,000円 (片道2,000円)

■ **その他** 午前7時30分から始業時、保育時間終了時から午後6時まで預かり保育あり。

募集施設	対象年齢	定員
北斗幼稚園	3歳児 (平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)	210名
	4歳児 (平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)	
美郷幼稚園	5歳児 (平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ)	170名

☎町立北斗幼稚園 (西大塚)
☎42-4808
☎町立美郷幼稚園 (荻)
☎42-4316

私立幼稚園 (小松幼稚園)

■ **募集期間** 10月1日(火)～12月10日(火)

■ **申込方法** 入園を希望する場合は、小松幼稚園に入園願書を期日まで提出してください。願書は同幼稚園に用意しています。

■ **その他** 副食給食、スクールバス運行、早朝・夕方預かり保育実施、川西町私立幼稚園就園奨励費補助金あり。

■ **入園体験**

- 日時 10月5日(土)、11月2日(土)、11月30日(土)
- 受付時間 午前9時20分～9時40分
- 対象 入園前のお子さんと保護者
- 内容 遊び体験、お楽しみプレゼント
- 詳しくは電話でお問い合わせ頂くか、園のホームページをご覧ください。

募集施設	対象年齢	定員
小松幼稚園	満3歳児 (平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ)	10名
	3歳児 (平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ)	30名
	4歳児 (平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)	30名
	5歳児 (平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ)	30名

☎学校法人天竺学園
小松幼稚園 (中小松)
☎42-2436

認可外保育施設

町内の認可外保育施設では、随時入園募集を行っております。入所を希望する場合は直接、各施設までお問い合わせください。

■ **その他** 川西町認可外保育施設子育て支援事業補助要綱に基づく、保育料の負担軽減補助あり。

■ **保育料補助月額** (平成25年度)

第1子 6,000円

第2子 12,000円

第3子 24,000円の補助

募集施設	対象年齢
パステルファミリー	0歳 (生後10か月)～就学前まで
あおぞら保育園	0歳 (生後2か月)～2歳児まで

☎パステルファミリー (西大塚)

☎46-3122

☎090-8926-1628

☎あおぞら保育園 (上小松) ☎42-4105

町外保育所入所

町外保育所を希望する場合は、希望する市町との協議が必要となりますので、下記までお申し込みください。申込期日は募集期間と同じです。なお、継続入所希望の方も1年毎の承諾となりますので、必ずお申し込みください。

☎町教育総務課 子育て支援グループ ☎42-6671

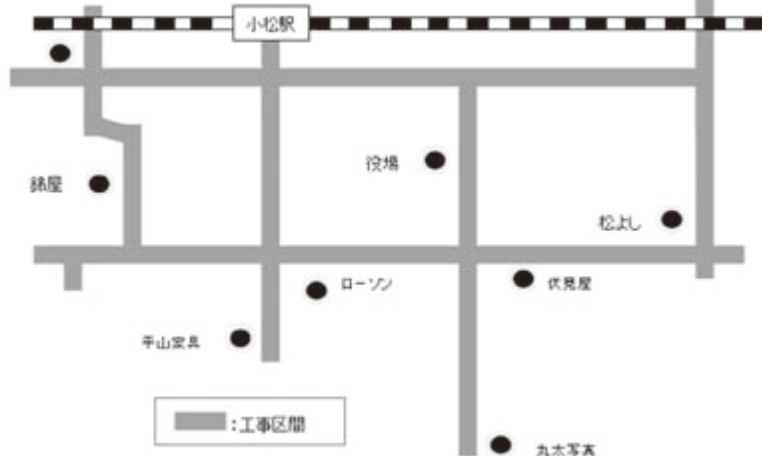
街路灯改修工事のお知らせ

小松地区中心部に設置する街路灯は、昭和53年に地元自治会や広告掲載企業、県、町の財政負担により建設され、35年が経過いたしました。

街路灯を管理する川西町街路灯管理運営委員会（事務局／川西町商工会）では、街路灯の老朽化に伴い、国の補助事業に申請し、このたび全面的な建替とLED照明灯への改修整備が認められました。町では、中心市街地の地域住民の安心安全と環境にやさしい街づくりの観点から、街路灯の改修整備に対して補助支援を行うことにいたしました。

このたび、街路灯改修工事が以下のとおり開始されることになりました。工事期間中は、通行の支障となることや街路灯が消灯することになりますので、夜間の通行には十分にご注意くださるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 工事区域 略図のとおり
- 工事期間 平成25年9月上旬～12月下旬
- 工事内容 街路灯の撤去及び新設 99基



◎川西町街路灯管理運営委員会事務局
川西町商工会 ☎46-2020

！ 改修工事によりトイレが使用できません

役場本庁舎トイレ改修工事に伴い、9月24日(火)から10月末まで1階男女トイレが使用できません。

工事の間は庁舎南側へ仮設トイレを設置し対応することになります。来庁される方にご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

◎町総務課 財産管理グループ ☎42-6651

地籍調査にご協力ください

地籍調査を実施するため、大字小松の一部に測量のための基準点（杭）の設置を行います。民地に立ち入る場合がありますので、その際にはご理解とご協力をお願いします。

- 調査期間 平成25年9月～12月末
- 対象地域 JR犬川駅東側周辺 約0.20km
- その他 現地調査の際には、対象所有者の方に事前にご連絡いたします。調査員は身分証明証を携帯しています。

◎町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

平成25年住宅・土地統計調査

10月1日を期日として、「住宅・土地統計調査」が実施されます。この調査は、住宅や土地、居住している世帯に関することなどを調査するものです。調査の結果は、私たちの住生活に関することについて、国や県・町が施策立案する際の大切な資料となります。対象となった世帯には、県知事の任命を受けた統計調査員が訪問しますので、調査票への記入等ご協力をお願いします。なお、ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されます。

◎町企画財政課 政策調整グループ ☎42-6695

音の到達調査を実施します

防災行政無線整備に向け、スピーカーの音がどこまで聴こえるかを委託業者が町内各所で調査しますのでご承知おきください。

- 調査期間等 9月17日(火)～20日(金)
午前9時～午後5時（1地点あたり15分程度）

◎町総務課 危機管理グループ ☎42-6612

！ コイヘルペスウイルス病にご注意ください



水温が高くなると、コイヘルペスウイルス病が発生する可能性があります。まん延を防ぐため、コイの大量死や異常を発見した場合には下記まで通報下さるようお願いします。

また、釣ったコイや飼育しているコイを、他の川や池等に放流することは禁止されていますので、御協力をお願いします。

なお、コイヘルペスウイルス病は、コイ（マゴイ及びニシキゴイ）特有の病気であり、コイ以外の生物や人間には全く影響がありません。

- ◎置賜総合支庁農業振興課 ☎0238-26-6051
- ◎山形県内水面水産試験場 ☎0238-38-3214
- ◎山形県水産課 ☎023-630-3071

9月は食生活改善普及月間

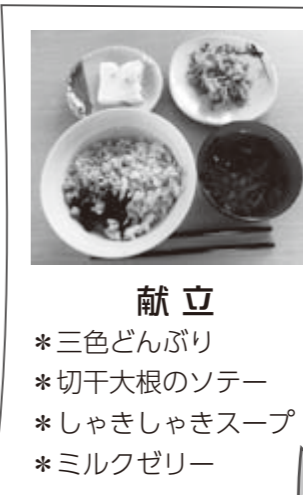
成人の1日に食べたい野菜の目標量は350gです。これは生の状態で両手にのるくらいの量と言われます。川西町は野菜を作っている家庭が多く、料理での使用量は多いものの、家族ひとり当たりの量は多くないようです。1日に5皿以上を目標に、今より「毎日プラス1皿の野菜」を心がけましょう。ただし、漬物は野菜から作られますが、塩分を多く含みますので量を決めて摂るようにしましょう。

食生活改善推進協議会活動報告

大塚地区放課後児童クラブ「風の子クラブ」の皆さんと、調理実習を行いました。学童期における正しい食生活についてお話をさせていただきながら、4つのメニューを材料を計量しながら作りました。

食事のバランスがとれ、成長期に必要な栄養素の摂取できるメニューで完食してくれる姿をみながら、この豊かな食生活の中で、偏りがちな食生活を改善するのも、家庭、大人の役割と改めて心ひきしまる思いでした。

大塚地区 食生活改善推進員



献立

- *三色どんぶり
- *切干大根のソテー
- *しゃきしゃきスープ
- *ミルクゼリー



▲「風の子クラブ」調理実習の様子

さて、問題です。
○○に当てはまる言葉は？
答えは3つあります。

9月は○○月間

◎町健康福祉課 健康グループ
☎42-6640

9月はがん制圧月間

2013年度がん制圧スローガン 日本対がん協会
「がん 検診いつ受けるの？ 今でしょ!!!」

日本人の2人に1人ががんにかかる時代です。がんは医学の進歩により、早期に発見すれば治る可能性が高くなります。

症状が出ない早期のうちのがんを発見するため、定期的な検診で自分の健康は自分で守りましょう。

平成25年度から、子宮頸がん検診と乳がん検診を置賜管内の医療機関で受けることができるようになりました。既に検診を申し込んでいる方は、お早めにお受けください。また、まだ検診を申し込んでいない方は下記までお申し込みください。（今年度、到達年齢が偶数年齢の方が対象となります。）

● がん無料クーポン検診について

町では、節目年齢の方を対象に、子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の無料検診を実施しています。

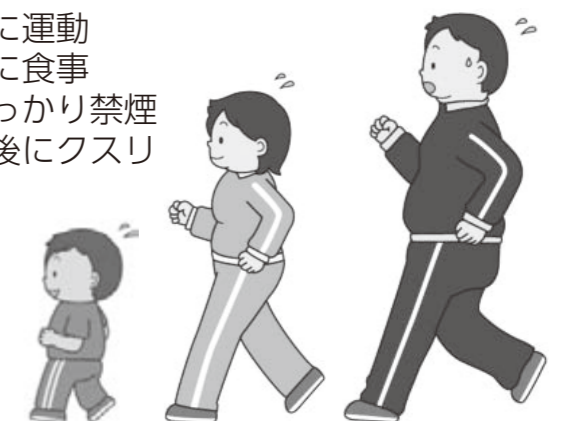
対象者には、5月下旬に無料クーポン券を送付しております。まだ、受けていない方はこの機会にぜひ受診していただき、健康管理にお役立てください。詳細につきましては、案内文をご覧ください。

9月は健康増進普及月間

日本人の死亡原因のトップを占めるのは脳卒中、がん、心臓病であり、川西町でも死因の約半数を占めています。これらは生活習慣病と呼ばれ、近年は食の欧米化やストレス社会の影響により、若年層でも生活習慣病にかかるケースが増えています。ほとんどの生活習慣病は自覚症状がないため、早期に発見するためにも毎年健診を受けましょう。そして健診を受けたままにせず、健診数値が示す自分自身の状態を理解したうえで、生活習慣改善に向けて行動を始めましょう。また、現在治療中の方でも、服薬と合わせて生活習慣を見直す必要があります。

● 健康寿命を延ばしましょう

- 1に運動
- 2に食事
- しっかり禁煙
- 最後にクスリ



文化の秋・・・

中郡地区秋まつり
「写真展」作品募集！！

11月10日(日)に開催される「中郡地区秋まつり」の文化部門では、毎年たくさんの地区内の方から様々な作品を展示しております。今年度、写真の部では地区外の方の作品も公募、展示します。写真愛好者の皆さん、ぜひ自慢の写真を中郡地区の秋まつりに出展してみませんか？

- 題材 (部門)
①自由部門
②中郡の四季及び中郡の暮らし部門 (中郡地区を撮影したもの)
※但し、未発表の作品
■ 出品点数
各部門一人3点まで
■ サイズ
四つ切、ワイド四つ切、A4の単写真デジタルカメラの撮影可・額装も可。パソコンにより加工したものは不可。
■ 出品票
写真一枚ごとに題名、部門、氏名、住所、連絡先を記入した出品票を裏面に添付すること。
■ 審査・賞
別に定める審査会で入賞作品を選考
■ 応募締切 10月30日(水)
■ 応募先
中郡地区交流センター又は、佐藤スタジオ (川西町上小松1757-1)
■ 作品の返却 11月10日(日) 午後3時より会場にて返却します。
㊤中郡地区交流センターみずほ ☎42-2643

交流の秋・・・

家族介護者交流激励事業
(ほっと広場) の開催について

在宅の高齢者を介護するご家族の方々に心身のリフレッシュを図っていただくとともに、参加者同士の交流を促進するため、「家族介護者交流激励事業 (ほっと広場)」を開催します。

- 対象者 要介護認定を受けた方 (平成25年8月31日現在) を在宅で介護されている方。町で把握している対象者には、郵送にて個別に御案内しています。
■ 日時 10月17日(日) 午前10時～午後3時
■ 場所 赤湯温泉「御殿守」 (フレンドリープラザより送迎いたします。)
■ 内容 語り部、ストレスケアの軽体操、交流会、会食、温泉入浴
■ 参加費 1,500円
■ 申込方法 参加申込書、または電話でお申し込みください。
■ 締切 9月30日(月)
㊤社会福祉法人交流館 川西町社会福祉協議会 ☎46-3040

認知症の方を介護する方のつどい

- 日時 9月30日(月) 午後1時30分～3時
■ 場所 生きがい交流館
㊤包括支援センター ☎46-5511

ボランティアの秋・・・

かぶと
兜を折ってみませんか？

「愛の兜折り紙ボランティア会 (会長：高橋正利氏)」では折り紙で兜を折り、観光客に兜 (上杉謙信・上杉景勝・前田慶次・直江兼続の兜) をお配りし、PRに努めています。川西ダリヤ園でも「川西ダリヤの兜」をつくり来園者にお配りしております。

この度、兜折りの講習会を開催いたしますので、興味のある方、ご協力いただける方は是非ご参加ください。

- 日時 9月26日(木)、27日(金) 10月5日(土)、9日(水) <4日間> 午後1時30分～4時30分
■ 場所 川西町中央公民館
㊤愛の兜折り紙ボランティア会 荒瀬美千代 ☎42-3796



川西町民生活安全推進大会

～わたしたちが築く安全安心のまち～

川西町の安全で快適な生活の実現のため交通安全、防犯、福祉等の関係団体、町民が結集し、一層の安全安心の意識高揚を図ります。

町民の皆様、ぜひご参加ください。

- 日時 10月12日(土) 午前9時30分～
■ 場所 JA山形おきたま本店 大ホール (農業団地センター)
■ 主催 川西町生活安全推進協議会
■ 当日の内容
○表彰：交通安全・生活安全・小中学校防犯ポスター・標語等
○主張発表：平成25年度少年の主張置賜大会 出場者 (川西中学校生徒)
○講演会 ○アトラクション
㊤町住民生活課 住民生活グループ ☎42-6616

エコドライブ講習会

10月19日(土)に開催される「かわにし産業フェア」に合わせ、地球温暖化防止の取り組みの一環として、エコドライブ講習会を開催します。

たくさんのメリットがある「エコドライブ」。環境にやさしいだけでなく、お財布にもやさしく、安全な運転方法でもあるんです。

エコドライブのポイントを、「講義」と「実技」でわかりやすくお教えします。

また、参加いただいた方を対象に、県産品などが抽選で当たるキャンペーンも実施しますので、お気軽にご参加ください！

- 日時 10月19日(土) 午後1時～午後3時
■ 場所 川西町中央公民館 403号室
■ 内容
①燃費計測車での通常運転 (実際に道路を走行します)
②座学講習会
③燃費計測車でのエコドライブ (実際に道路を走行します)

20名募集
参加無料

- 申込方法
下記まで電話にて申し込みいただくか、産業フェア当日に中央公民館ロビーにて申し込みください。
■ 申込期間 定員になり次第終了
㊤町住民生活課 環境衛生グループ ☎42-6618 FAX 42-2724 (受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※土日祝日除く)



学びの秋・・・

環境施設見学会

家庭から出るごみが、どのような施設でどのように処理されているか考えたことはありますか？

身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ減量や分別・リサイクルについての理解を深め、環境にやさしいライフスタイルについて考えてみましょう。

- 日時 10月10日(木) 午前9時～11時30分
■ 集合場所 フレンドリープラザ駐車場
■ 移動 町のバスを使用します。
■ 内容
株式会社殖産工務所 (廃食用油のBDFへの精製工程) 有限会社後藤クリーン商会 (廃プラスチックを原料とした固形燃料製造)
■ 申込 下記へ電話でお申し込みください。
■ 締切 9月30日(月) 午後5時
■ その他
参加者が少数の場合、中止させていただきますことでもあります
㊤町住民生活課 環境衛生グループ ☎42-6618

先着
20名
募集

食産業人材育成セミナーⅡ

加工食品の現状等を学ぶ、食産業に関するセミナーを開催します。詳しい講座内容は下記までお問い合わせください。

2回講座
30名募集
参加無料

- 期 日 10月10日(木)、10月31日(木)
■ 場 所 川西町農村環境改善センター
■ 講 師 奥崎喜久氏 (日本ビジネス研究所) 仁藤齊氏 (株式会社仁藤商店)
■ 申込・問合せ 電話で下記まで
■ 申込期限 10月2日(水)
㊤町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

秋の味覚を
買いに行かなくちゃ！
10月の「こまつ市」
10月12日(土) 朝7時～8時30分
JA山形おきたま川西支店東側駐車場

こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎46-5511

足もとの手入れは転倒予防に！手入れの習慣を身につけましょう

巻爪や変形があると体のバランスが取りにくくなり、つまづきや転倒する危険性が2倍にあがります。足の爪はからだのバランスをとるのに重要です。

★ 軽く見てはいけない 足のトラブル



★ 足の健康を守るために大切なこと

1 足を洗う

- ① 石けんで洗う ② よくすすぐ ③ よく拭き取る



2 正しい爪きり

爪は固いようで繊細にできています。よく切れるものを使い爪を傷めないようにしましょう。ニッパーの刃はできるだけ直線のものを選びましょう。



3 足のマッサージ

円を描くようにマッサージをして血液やリンパの流れをよくしましょう。



4 足に合った靴をはく

素材は通気性に優れムレにくく、重くないもの。



健康カレンダー

町健康福祉課 健康グループ ☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉10月15日(火)、28日(月)
〈受付時間〉9:00~16:30
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書

すくすく赤ちゃん健康診査

〈期 日〉10月18日(金)
〈受付時間〉13:00~13:15
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成25年5月16日~7月15日生まれの乳児
〈内 容〉身体計測、診察等
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ
※日中保育されている方も付き添ってください。

3歳児健康診査

〈期 日〉10月23日(水)
〈受付時間〉13:00~13:15
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成22年3月~5月15日生まれの幼児
〈内 容〉身体計測、内科、歯科診察等
〈持 物〉母子健康手帳、問診票、尿、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します(負担金500円)。

適正受診を心がけましょう

★今月のポイント★

薬は必要な分だけもらっていますか？

薬が余っているときは、「また今度使えるから」と保管したりせずに、医師や薬剤師に相談しましょう。(薬のもらいすぎに注意しましょう。)

子育て支援(旧乳幼児)医療証を交付します

9月末で更新が必要な方は、1歳児から小学6年生までの誕生日が9月2日から10月1日生まれの方です。
〈受 付〉9月24日(火)~9月30日(月)
〈持 物〉①印鑑 ②お子さんの健康保険証
③平成25年1月1日に本町に住所がない方は、扶養者の平成24年分の所得額と控除額のわかる書類
※証の有効期限は、お子様の誕生月の末日までとなっています。有効期限切れの証を医療機関で提示すると、自己負担額を請求される場合がありますので、有効期限が切れる前にすみやかに更新手続きください。
※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。
町健康福祉課 医療給付グループ ☎42-6640

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉10月22日(火)
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉①平成23年10月生まれの幼児
【受付時間】9:20~9:30
②平成24年8月、平成23年4月、平成22年10月生まれの幼児ほか
【受付時間】9:30~10:00
③妊婦及び夫
【受付時間】9:50~10:00
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します(負担金500円)。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

各種検診(呼吸器・特定健診等)

〈期 日〉10月7日(月)、8日(火)、9日(水)
〈受付時間〉7:30~9:00
〈場 所〉川西町農村環境改善センター
※詳細は個人通知書をご覧ください。
※特定健診等を受ける方は、保険証が必要です。

子宮がん検診・乳がん検診

〈期 日〉10月11日(金)、29日(火)
〈献血時間〉13:00~13:20
〈場 所〉南陽検診センター
※詳細は個人通知書をご覧ください。

はつらつ健康教室

Table with 2 columns: 期日 (Date) and 場所 (Location). Rows include 10月8日(火) at 東沢活性化センター and 10月15日(火) at 大塚地区交流センター治平館.

〈受付時間〉9:30~9:45
〈対 象 者〉東沢地区または大塚地区で健康診査を受けた75歳以上の方、その他希望者
〈内 容〉健康診査結果の説明、健康体操
〈講 師〉健康運動指導士等
※動きやすい服装でお越しください。

9月24日~30日は結核予防週間

「結核」は過去の病気ではなく、現代の病気です。今でも年間2万3千人の患者が発生しています。
○乳児期にBCG接種を受けるようにしましょう。
○65歳以上の方は1年に1回結核検診を受けましょう。
○また、下記に心当たりがある方はすぐに医療機関を受診しましょう。
・咳が2週間以上続く ・タンが出る
・体がだるい ・急に体重が減る



介護認定の申請・相談は地域包括支援センターへ

くらしの情報掲示板

にっぽん縦断こころ旅
思い出の場所・
エピソード募集

NHK-BSプレミアムで放送する「にっぽん縦断こころ旅」が今秋、山形県にやってきました。この番組は、俳優の火野正平さんが、視聴者から寄せられる手紙を手掛かりに、思い出の場所を自転車で旅するものです。

山形の旅は、11月4日～10日にかけて放送される予定です。NHKでは、皆さまからのお手紙を募集しています。皆さまの心にあるふるさと川西の「思い出の場所」、「何気ない風景」、「忘れられない風景」、「みんなに伝えたい風景」をエピソードを添えて応募してみませんか。

▼応募期限…10月15日(火)必着
▼応募内容…次の項目を明記のうえ、ご応募ください。
①住所 ②お名前 ③電話番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥思い出の場所(写真もあれば) ⑦場所にまつわるエピソード



行き先は、お手紙次第。脚力次第。
▼旅人…火野正平氏
▼番組放送予定日時…平成25年9月23日(月)～平成26年2月2日(日)
月～金：午前7時45分～8時
土曜：午前11時～11時59分
日曜：午前11時30分～12時29分
▼山形の旅放送予定日…11月4日(月)～10日(日)

業務改善助成金制度のご案内

▼対象…賃金・設備等の改善に取り組み中小企業事業主の方
▼支給の要件…①賃金改善計画…事業場内で最も低い時間給を4年以内に800円以上とする計画を作成し、1年目に40円以上の引き上げを実施すること。
②業務改善計画…申請年度の業務改善(賃金制度の設備、就業規則の作成・改正、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修等)に係る計画を作成し、実施すること。
※業務改善計画については、労働者から意見を聴取すること。
▼支給額…右記業務改善に係る経費の2分の1(上限100万円、下限5万円)
※助成金は、4年以内に800円以上とする賃金引き上げ改善計画を達成するまでは、毎年度(各年度40円以上の引き上げが条件)、支給されること。
※賃金改善及び業務改善措置は交付決定後に実施した者に限ること。
●山形労働局労働基準部賃金室
☎023-1624-1822

山形空港よりお知らせ

この秋、山形空港発着で、種子島、鹿児島、高知、名古屋への直行チャーター便が運航されます。このチャーター便を活用したツアー商品が県内の各旅行代理店で販売されており、この機会に、駐車場無料の山形空港から便利なチャーター便で出かけてみませんか。旅行商品の詳しい情報は、各旅行代理店にお問い合わせ願います。

●株式会社近畿日本ツーリスト
☎023-632-13210
(山形支店)
☎023-685-8031
(イオンモール山形南営業所)
●読売旅行株式会社山形営業所
☎023-610-4343
●山形観光株式会社
☎023-622-4555

募集

山形いきいき子育て応援企業の募集
県では、女性の活躍推進や仕事と家庭の両立支援などに積極的に取り組む事業を「山形いきいき子育て応援企業」として登録・認定し、広くPRすると

▼入居資格…次のすべてに該当する方になります。
①収入基準に適合すること。
②現に住宅に困窮していること。
③暴力団員でないこと。
▼応募期間…9月24日(火)～9月30日(月)
午前9時～午後5時
※応募者多数の場合は審査(審査期間約2週間)のうえ決定します。
▼申込方法…担当課に備え付けの申込書に記入のうえ提出ください。
●町地域整備課建設管理グループ
☎42-6647

採用試験等

白川土地改良区
職員募集
▼採用予定人数…若干名
▼職務内容…土地改良法に基づく管理業務(土地改良施設の設計積算、施工管理、用排水施設等の維持管理並びに事業に関する業務)
▼採用予定年月日…平成26年4月1日
▼応募資格…
①平成元年4月2日以降生まれた方で、学校教育法に

よる高等学校以上を卒業された方又は、平成26年3月まで卒業見込みの方
②長井市、飯豊町、川西町に在住の方
③普通自動車免許(オートマ限定を除く)を取得している方又は、平成26年3月まで取得見込みの方
▼試験日・科目・会場…
【一次試験】11月2日(土)
午前9時30分～一般教養試験、作文、職場適性検査
白川土地改良区会議室
(長井市今泉552)
【二次試験】11月29日(金)～
口述試験(一次試験合格者に通知)
▼受付期間…9月24日(火)～10月11日(金) 午前9時～午後5時(土日祝日除く)
※郵送の場合は10月11日(金)必着
▼受験申込書請求…左記までお問い合わせください。
●白川土地改良区総務課
☎0238-188-9331

米沢平野土地改良区
職員募集
▼採用予定人数…若干名
▼職務内容…土地改良区の一

▼試験区分・受験資格…
【上級職】教養試験(大学)、専門試験(行政、適性検査)
①学校教育法による4年制大学以上卒業又は、平成26年3月中に卒業見込みの方
②平成元年4月2日以降生まれた方
③米沢市、南陽市、高島町、川西町から通勤できる方
④普通自動車免許(オートマ限定を除く)を取得している方又は、採用時まで取得見込みの方
【一般職】教養試験(高校)、専門試験(土木)、適性検査
①二級土木施工管理技師又は、測量士補以上資格取得者
②最終学歴が高等学校卒業以上の方
③米沢市、南陽市、高島町、川西町から通勤できる方
※ただし、日本国籍を有していない方又は、地方公務員法第16条(欠格条項)に該当する方は受験できません。

④普通自動車免許(オートマ限定を除く)を取得している方又は、採用時まで取得見込みの方
▼受付期間…10月1日(火)～10月11日(金)必着の午前9時から午後4時30分(土日祝

もに、奨励金の交付などの支援を行っております。
現在、登録いただける企業を募集しております。応募資格、応募方法等詳細は、左記にお問い合わせください。また、パンフレット、応募用紙は町まちづくり課でも配布しています。

●県若者支援・男女共同参画課 男女共同参画担当
☎023-630-13269
●町営住宅入居者募集
【2戸募集】
【町営館之北住宅】
○入居場所…川西町大字中小松3017-1 一戸
○住宅内容…八畳、六畳、DK
○家賃…月額1万3900円
○敷金…家賃3か月分

【町営東陽寺前住宅】
○入居場所…川西町大字中小松2727-1 一戸
○住宅内容…八畳、六畳、六畳DK
○家賃…月額1万3100円
○敷金…家賃3か月分
○敷金…家賃3か月分
※右記2戸の家賃は入居される世帯の収入認定額により決定します。

広告

求職者と企業の個別面談形式
参加対象者 置賜地域で就職を希望されている方
参加企業 ハローワーク米沢管内に本社または就業場所がある求職者を出している企業約50社を予定
参加企業名は10月7日以降にハローワーク発行の週刊求人情報および当協議会HP等でお知らせします。
会場 米沢市役所
〒992-0012 米沢市金池2-3-7
TEL.0238-22-1238
●主催/米沢市雇用創造協議会 ●共催/南陽・高島・川西地域雇用創造推進協議会、ハローワーク米沢 ●後援/置賜地区雇用対策協議会
お詫びと訂正
町報8月号22ページのくらしの情報掲示板の「置賜広域行政事務組合」の名称が誤って記載されました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。
●置賜広域病院組合職員採用試験(第1次)
●置賜広域行政事務組合職員採用試験(第1次)

イベント情報

おきたま森の感謝祭 2013

- ▼日時：9月28日(日) 午前10時30分～午後2時
- ▼会場：小国町五三沢「白い森交流センターりふれ」
- ▼内容：①無料プレゼント 苗木（ハナカイドウ・ミツバツジ）から選択。先着200名、きのこ汁の振舞い（先着200名）、木製コースター（受付時全員）
- ②実演コーナー（高性能林業機械（プロセッサ、チェンソーアート））
- ③体験コーナー（木工体験、葉っぱスタンプ、つる細工、ネイチャーゲーム）
- ④展示コーナー（木質バイオマスエネルギー、地材地住PR、森林セラピー、地域の狩猟文化、砂防事業関係、国有林関係）
- ▼参加料：無料
- ※体験コーナーについては事前の申し込みが必要です。

おきたま森の感謝祭実行委員会 （置賜総合支庁森林整備課）

☎0238-13519053

地域生活支援セミナー

- ▼日時：10月2日(水)午後1時～4時（受付30分前）
- ▼会場：長井市タスパークホテル（長井市館町北6-27）
- ▼参加費：無料
- ▼内容：「講演」 「社会の孤独から脱却」～居酒屋プロジエクトから見ること～ / 講師 NPO法人With優

- AN戦隊アズマンジャー」 NPO法人 一步・一步の云ハ「モニイ」による歌と演奏
- 【内部公演（午後）】 「サークル発表」 その他
- ☎0238-13100（鈴木）

- 「ムページ」 (<http://www.yanagata-okikama-shoku.net/>) をご覧ください。
- ☎0238-12616051

- ▼期日：10月18日(金) 午前10時～12時
- ▼テーマ：「地域の力を生かして、みんなが子育てで応援団」訪問型子育て支援から考えよう」
- ▼基調講演：講師・西郷泰之氏（大正大学教授）、パネルディスカッション
- ※託児あり。（事前の申込みが必要です。定員10人・先着）
- ▼申込：☎山形県子育て推進部 子ども家庭課
- ☎023-63012260

希望が丘祭

- ▼テーマ：「未来へ一歩ふみだそう！」
- ▼日時：10月5日(土) 午前10時～午後3時30分
- ▼会場：コロニー希望が丘 体育館及び周辺
- ▼内容：作品展示、各種売店、フリーマーケット
- 【外部公演（午前）】 「YOZ

食の桃源郷おきたま 秋の大収穫祭

- ▼開催日時：10月12日(土) 午前10時～午後3時
- ▼場所：米沢市松川河川敷（雨天決行）
- ▼内容：①おきたま食の応援団マルシェ ○米沢牛コーナー（午前11時30分～午後2時30分 前売り制）
- 直売・飲食コーナー
- ②ステージイベント
- ▼チケット：米沢牛コーナーはチケット完全前売制（すき焼きセット）米沢牛コースすき焼き用300g（焼肉セット）米沢牛焼肉用（もも、肩ロース等）400g ※両セット2人用、野菜・シヤインマスカット付
- ▼料金：各セット6000円
- ▼購入方法：米沢牛コーナーのチケットをインターネットで購入します。詳しくは「おきたま食の応援団」ホームページ

川西吟友会 30周年記念吟遊会

- 会員の吟遊発表（書道吟、華道吟）があります。ご自由にご来場ください。
- ▼日時：10月13日(日) 午前10時30分開会
- ▼会場：割烹「三桝屋」 川西町吟友会会長 舟山昭一 ☎4212827

おきたま八食祭

- ▼日時：10月19日(土) 午前10時～午後3時
- ▼会場：南陽市中央花公園「南陽の菊まつり」会場
- ▼内容：【八食まるしえ】置賜3市5町から自慢の美味いものが一堂に集結。置賜全18歳の日本酒と全6社のワインも勢ぞろい。
- 南陽市つばめ幼稚園園児によるマーチングバンド演奏 ○置賜のご当地ヒーロー「南陽戦隊アルカディオ」 「YOZ AN戦士アズマンジャー」や、「かねたん」、「バーニック・ナガイ」などのゆるキャラ大集合。

映画『人生、いろいろ』 川西町上映会

- 「葉っぱを売って年商2億円」 四国いち小さな町で起こった〈奇跡〉の実話をもとにした映画「人生、いろいろ」の上映会をフレンドリープラザで行います。ぜひご覧ください。
- ▼日時：10月20日(日)午前10時～と午後2時頃の2回上映
- ▼会場：フレンドリープラザ
- ▼料金：《前売券》 一般1000円 《当日券》 一般1500円 / 小中高生800円
- ※前売券はフレンドリープラザ、町まちづくり課、町社会福祉協議会等で取り扱っています。
- ☎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎4216668

愛犬しつけ方教室

- 土曜の朝、愛犬との「楽しいひととき」はいかがですか。プロの訓練士が、小グループで「犬のしつけ」の方法を指導します。獣医師による「健康相談」、トリマーによる「お手入れ相談」も同時開催されます。
- ▼開催日：10月26日(土)
- ▼開催時間：午前9時30分～12時（受付開始：午前9時）
- ※雨天決行
- ▼会場：最上川河川緑地公園（長井市小出1545）
- ▼参加資格：①生後4ヶ月齢以上で、日本犬は1才以下、その他の犬は3才以下であること。
- ②市町村に登録がされている犬であること。
- ③狂犬病予防注射及び混合ワクチン（3種以上）を、過去1年以内に接種していること。
- ④ほかの犬や人に咬みつく癖がないこと。
- ▼参加費：1500円 / 頭
- ※先着45頭で募集終了
- ▼申込締切：10月18日(金)
- ☎置賜保健所生活衛生課 ☎0238-12213750

ワーク・ライフ・バランス 推進トップセミナー

- 県では、「男女共同参画計画」（平成23年3月策定）の重点分野に位置付けている「仕事と生活の調和」を推進するため、TVの情報番組等で大活躍中の森永卓郎氏によるセミナーを開催します。入場無料、事前申込必要。
- ▼日時：11月3日(日) 午後2時～4時15分
- ▼会場：山形国際交流プラザ ビッグウイング 2階 大会議室（山形市）
- ▼テーマ：「どきどきワークシンプル人生男と女の経済学」
- ▼講師：森永卓郎氏（獨協大学教授・経済アナリスト）
- ▼申込方法：事前に所定の応募用紙に必要事項記入の上、郵送、FAXでお送りいただくか、応募フォーム（県のホームページ）よりお申し込みください。
- ▼申込締切：10月15日(火)
- ▼定員：先着400名
- ※託児あり（事前申込み必要）
- ☎県庁若者支援・男女共同参画課 男女共同参画担当 ☎023-63013269 FAX023-6321823

- 特産品や豪華賞品が当たる大抽選会。
- ☎置賜八食祭実行委員会 ☎0238-12313246
- チエリアフエスティバル山形2013
- ▼日時：10月20日(日) 午前10時～午後4時
- ▼会場：遊学館（山形市緑町1-2-36）
- ▼内容：講演会 ○講師：細谷亮太氏（聖路加国際病院 小児総合医療センター長）
- 時間：午後2時～3時30分
- 定員：300名（整理券必要）
- ▼参加料：無料
- ※託児室を用意しています。
- ▼申込：講演会を希望する方は左記までお申込み下さい。
- ☎山形県男女共同参画センター「チエリア」 ☎023-62917751

置賜学院施設見学会

- ▼日時：10月20日(日) 午後1時15分～午後3時
- ▼内容：少年院の教育活動の紹介
- ▼定員：20名
- ▼その他：施設内の写真撮影不可
- ☎置賜学院 ☎0238-1714040



- 「四国いち小さな町で起こった〈奇跡〉の実話」

- 町内小中学校グラウンド空間放射線量

町総務課 危機管理グループ ☎42-6612

測定日 及び測定値 ($\mu\text{Sv/h}$) 8月22日	地上からの高さ	場 所								
		小松小学校	大塚小学校	犬川小学校	中郡小学校	高山小学校	玉庭小学校	東沢小学校	吉島小学校	川西中学校
	100cm	0.09	0.09	0.10	0.09	0.11	0.09	0.09	0.11	0.09
	50cm	0.10	0.09	0.10	0.10	0.12	0.09	0.10	0.10	0.09

戸籍のまど

…8月分届出…

お誕生 8人

出生子	性別	保護者	大字
須貝 佑真	男	善郎・由希美	朴 沢
山口 琥太郎	男	邦昭・多恵子	中小松
御供 芽生	女	慎哉・直子	高 山
須貝 莉子	女	哲也・沙織	朴 沢
伊藤 るな	女	浩・渚	上小松
上野 伊織	男	和浩・智美	荏
廣瀬 夏月奈	女	辰平・理恵	上小松
阪野 悠雅	男	真介・佳織	時 田

ご結婚 1組

新郎	新婦	大字
竹田 隼也	長澤 明子	高 山

おくやみ 21人

死亡者	年齢	世帯主	大字
細谷 政吉	86	政吉	上小松
遠藤 ヨツ	87	政昭	朴 沢
佐藤 テル	91	良宏	上小松
須貝 重徳	88	重徳	吉 田
遠藤 こと	84	敏美	西大塚
奥村 昭二	86	昭二	黒 川
小形 作藏	77	たみ子	尾長島
伊藤とみ子	84	とみ子	上奥田
黒澤 茂藏	82	茂藏	洲 島
佐藤 三子	85	正博	黒 川
渡邊 壽三	89	市雄	下小松
後藤キクエ	90	時代	大 塚
江袋 純一	50	謙藏	黒 川
須貝 とみ	97	とみ	時 田
和田 令子	83	令子	時 田
竹田とし子	87	とし子	時 田
鈴木 いし	85	一雄	黒 川
原田 とめ	91	正雄	吉 田
安部 淳子	82	繁一	上小松
鈴木 仙助	86	仙助	下小松
遠藤 十藏	83	十藏	下平柳

「戸籍の窓」に掲載を希望しない方は、届出の際に窓口（町住民生活課）でお伝えください。

9月・10月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。

なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期 間	当番店 (社)	電話番号
9月9日~15日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366
9月16日~22日	(株)佐々木建設	☎42-4171
	(株)黒澤技建	☎42-6351
9月23日~29日	(有)米野建設	☎42-2392
	サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4111
9月30日~10月6日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	齋藤設備	☎42-2480
10月7日~13日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	鹿間工務店	☎42-3987
10月14日~20日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)藤倉設備	☎42-3366

10月 無料相談

内 容	日 時	場 所	予約・問合せ先
健康相談 (こころの健康相談)	10月15日(火)・28日(月) 午後1時~4時	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	10月2日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
弁護士 消費生活相談	10月9日(水) 午後2時~4時	町役場相談室 (町役場1F)	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	10月16日(水) 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6615
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分~4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時~8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時~午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

9月の町税等

- 固定資産税・都市計画税(3期分)
 - 上下水道使用料(8月使用分)
 - 国民健康保険税(3期分)
 - 介護保険料(3期分)
 - 後期高齢者医療保険料(3期分)
- 口座振替日 9月30日(日)
納付期限 9月30日(日)

川西町の人口

16,875人 (-25)
男 8,252人 (-11)
女 8,623人 (-14)
世帯数 5,251世帯 (-1)
※8月末日現在の住民基本台帳人口

FRIENDLY PLAZA フレンドリープラザ



チケット ☎46-3311 FAX46-3313
申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室・定期公演『夏の夜』

9/29(日) 佐藤満徳 / 作・演出
梅津郁子 / 振付・選曲

ホテル舞う広場
天の川きらめく夜空。
ぼくたちの命の尊さ、
過去から未来へのつながりを
体いっぱい感じた
夏の一夜の物語。

【時間】14:30~
【場所】川西町フレンドリープラザ 劇場
【料金】入場無料



遅筆堂文庫講演会『井上ひさし ユートピアを求めて本の海を行く』

9/23(祝) 講師：小森陽一
(国文学者・東京大学教授)

井上ひさしさんの最後の座談会となった『二十一世紀の多喜二さんへ』や『座談会 昭和文学史』などで作家と同席された小森陽一さん。井上文学の魅力を解説していただきます。



【時間】14:00~
【会場】川西町農村環境改善センター
【料金】聴講無料(要整理券) 会場をお間違いなく!

10/8(火) EXPRESO ORIENTAL IN KAWANISHI

現代的なジャズにラテンのテイストを加えた最強のコンテンポラリージャズバンド!

【開演】18:30開演
【場所】川西町フレンドリープラザ ホール
【料金】
・PLA'S会員2000円(当日2500円)
・一般2500円(3000円)
・学生1000円(前売・当日共)



町立図書館・遅筆堂文庫

10月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日~土曜日 9:30~20:00			1	2	3	4	5
日曜日・祝日 9:30~18:00	6	7	8	9	10	11	12
は休館日	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

おはなし会

10月12日(土) 10:30~
おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

遅筆堂文庫読書会

10月13日(日) 14:00~

井上ひさし展示室

10月1日(火)~「イーハトーボの劇列車」資料展開催

こどもの本

『切り身の図鑑』 どもくらぶ編 星の環会刊
毎日おいしく食べている魚や肉は、ほほ切り身でしかお目にかかれませんか。さて元はどんな姿だったのでしょうか。わたしたちは、いろんないのちをいただいて生きています。食といのちを考える図鑑です。

おとなの本

『ダンボール織り機でおしゃれなもの』 蔭山はるみ著 日本ヴォーグ社刊
「手織りをしてみたいけど、道具はないし、難しそう…」そんな声をよく耳にします。リネンコースター、スヌードマフラー、ネックウォーマー、ポシェットなどおしゃれな小物を、身近にあるダンボールを織り機にして作っていきましょう。織り機の作り方や、織り方を解説しています。

川西町の文化財めぐり

9/29(日) 9:00~14:00

掬粹巧芸館や下小松古墳群など町内の代表的な文化財をバスでめぐります。

昼食会場は朴沢の古民家「土礼味庵」です。

- ❖費用 1,000円 (バス代・入館料・昼食代)
- ❖コース 中央公民館集合 → 掬粹巧芸館 (国指定重要文化財「染付飛鳳唐草文八角瓢形花生」等) (予定) → 下小松古墳群 (国指定史跡) → 洲島八幡神社本殿 (県指定建造物) → 土礼味庵<昼食> → 柴引の草木供養塔 → 中央公民館解散
- ❖申込 9月25日(木)まで、町まちづくり課に電話でお申し込みください。
※40名の定員になり次第締め切ります。

☎町まちづくり課 生涯学習グループ ☎42-6668



かわにし
旬の秋便り
川西直送

川西ダリヤ園 うまいもの物産展



9/14(土) 15(日) 16(祝) 10:00
21(土) 22(日) 23(祝) 16:00

❖会場 川西ダリヤ園内

- ❖内容 米沢牛すじ煮込み、米沢牛コロケ・メンチカツ、いも煮、ウインナー、キムチ、チヂミ、チャプチェ、かりんとう風まんじゅう、べに大豆菓子など

☎川西町観光協会 ☎54-1515 FAX 54-1516

かわにし秋まつり

10:00~16:00

❖会場 川西ダリヤ園

川西町のおいしいものが勢ぞろいする物産展や縁日コーナー、ダリヤアレンジ体験など今年は2週に渡って盛大に開催します。フワフワエアートランポリンもやってくる! (5日、6日限定)

全国玉こんにやく選手権

- 1分間で玉こんにやくを何串させるかを競います。優勝者には「米沢牛」プレゼント! 参加料300円。
- ❖締切 10月4日(金) 川西町観光協会までお申し込みください。
※先着60名。定員になり次第締め切ります。

参加者求む

かわにし産業フェア 2013

10:00~15:00

❖会場 川西町中央公民館および駐車場

川西町の食と技「農業・商業・工業が集う、匠のまつり」をテーマに、川西の魅力をお届けします。

❖内容

- 川西町内企業の工業製品展示
- ダリヤ【3000本】を使ったダリヤカーペットの展示
- 愛の武将隊の演舞・練り歩き・記念撮影
- えんぴつ削り大会・木工教室・ものづくり体験
- 川西町グルメ・特産品食べ歩き
- 山形大学工学部の「理工工作・実験教室」
【メニュー (予定)】①11:30~12:30 万華鏡作り
②13:30~14:30 とことこ歩く目玉クリップ
各回20名程度 参加申し込み受付中!
下記総合窓口までお申し込みください。
※3年生以下は保護者同伴
- 絵画・写真コンクール作品展示 など



たまげたほこ天

10:30~15:00

❖会場 羽前小松駅前通り周辺

- 駅前通りがお祭り広場に変身!
第2回羽前小松駅前通り歩行者天国。
- ❖内容 産直販売、よさこい踊り、ミニSL、ミニボーリング、動物園、社会人バンド演奏、仮装コンテスト、1500m走世界記録に挑戦!
- ❖募集 仮想コンテスト・1500m走出場者を大募集!

同日開催!

写真コンクール作品募集中!

- 川西町のいいとこ!
風景・人物の写真を募集しています。
- ❖テーマ 川西町自慢の風景・暮らしの中のワンシーン
- ❖応募規格 写真の一部に「紅色」があること
サイズA4 (210×297mm)
- ❖応募締切 9月30日(日)
町産業振興課 (佐藤) までお申し込みください。

☎かわにし産業フェア・たまげたほこ天に関する総合窓口 (町産業振興課内) ☎42-6696